

# あすなろ通信

特集 あいサポートアート展 作品作り 第46号



社会福祉法人

親心会基本理念

○各種事業を通じて、地域の  
人と交流をはかり、開かれた  
施設運営を基本とする。  
○互いを認め合い、笑顔を忘  
れず、感謝の心を基本とする。

■発行所

指定障害者支援施設 戸河内あすなろ園

〒731-3821

広島県山県郡安芸太田町大字土居578

TEL 0826(28)2945

■発行責任者

栗栖 一正 ・編集 小山 紗知栄 森本 捺美

# あいサポートは「芸術だー！」



6月23日 秋のあいサポートアート展に向けて作品作りが始められました。今回は芸術作品を作ろうと皆さん頑張った結果、個性豊かな作品が出来上がっています。陶芸教室ではコロナ対策で筒賀陶芸館とあすなる園と2回に分けて行いました。今までは、コップやお皿などの陶芸品が多くありましたが今回は昆虫や貯金箱などちょっと変わったものを作ってみました。

立体造形の部門では銅板を加工して龍の顔を作りました。銅板1枚1枚をハンマーで叩いて模様を付けてみました。

ツリーハウスは身近な木の材料を使って製作しました。こんな家があったらいいなと思い作ってみました。今回も夢のある作品が多く出来上がりました。



# 七夕 短冊に願いを添えて



今年の七夕はとても豪華な飾り付けが出来ました。7月に入ってからも七夕まで長雨が続き園内での活動が多くなりました。折り紙の本の中から色々な短冊飾りを選んで一つ一つ作ってみました。近くの土手から取ってきた笹に飾り付けるととても豪華に見えました。

七夕のおやつは天の川をイメージした「七夕 スペシャル」。フルーチェの中に織姫と彦星のアポロチョコを2つ並べ、皆さんおいしく食べられました。



サツマイモだー



## 生活介護 農作業

あすなろ畑では秋の収穫時期を迎えています。ジャガイモ掘りから始まりとうもろこし、サツマイモ等の収穫に利用者さんは暑い中、頑張ってお作業されています。先日は無事に田んぼの稲刈りが終わりました。これから、大根、白菜の植え付け、小豆、黒豆等の収穫が始まります。

## マスクフック ヒット商品に！！

生活介護の日中活動で作っていたゴムブレスレットを利用してマスクフックを作ってみました。コロナ対策で常時マスクを使用されている人にとっても重宝されて、すでに100セット以上を売り上げています。現在、道の駅と産直市で販売しています。1個100円です。

大好評です





## やまゆり健診を受診

コロナ感染予防の為、日程が変更になりましたが皆さん健康診断にはマスクを付けて受診しました。今年は広島大学の調査研究の為、肝炎ウイルス検査とピロリ菌検査が無料で実施され皆さんに検査をしてもらいました。

## 美術館にあすなろ園の机が!!

広島市現代美術館で開催された「式場隆三郎展」にあすなろ園のレク活動用長机が使われ、作品の前に並べられました。但し、何のためかは不明…。式場隆三郎はあの山下清を発見しプロデュースした事で有名です。



## 非常災害対策計画を作成



普段の太田川



7/14 洪水警報時の太田川

親心会では非常災害(洪水)における対策計画を作成しました。

近年、異常気象による水害等が多く発生しており安芸太田町でも大雨の中、避難準備、避難勧告が発令されています。あすなろ園は浸水想定区域に入っている為、太田川氾濫時の避難計画を作成しました。今後、年間計画に基づいた防災教育及び訓練を実施し、命を守る非常時の対策をしっかりして行きたいと思います。

## 家族会より



令和2年に入り新型コロナウイルスの影響で当園の活動が大幅に制限されています。広島は現状は小康状態が続いていますが、今後、まだ油断の出来ない状態です。

これまで家族会として利用者のレク活動等、活動計画に基づいた活動費の一部を助成してきました。今年度については園のレク活動の内容を考慮しながら活動費の助成を役員会で協議し、決定していきたいと思います。ご理解をよろしくお願いいたします。

## 編集後記

8月中旬にペルセウス座流星群が見えるとニュースで知りました。「これは」と思い、星空観察を試みました。願いを考え準備万端で待っていましたが、思っていたよりも全然流れてくれません(⊙\_⊙)こんなに見えないなんて…。すぐには諦めずに粘っていると、一つ流れ星が見えました。しかし一瞬すぎて願いが出ない、ましてや3回唱えるなんて絶対無理です。そこで「願いを胸の中に秘めて頑張れば叶う」と勝手に解釈しました。その後は見えず、最初で最後となりました。(小山 紗知栄)